

2015年(H27年)

10月

No. 280

ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://hitoha-fukushi.com>
(メールアドレス) honbu@hitoha-fukushi.com



社会福祉法人 ひと は 福 社 会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

事務局の「この日、雨は絶対に降りません」という願いもかなわず、曇り
 ぎからぽつぽつと降り出した小雨は、ひとはまつりの最中も降り続け
 ました。それでも実行委員長の迫田さんの熱意は変わらず、最後まで
 やり遂げました。

- ひとはまつりのキャッチフレーズである「出来ることは自分で、出来ないところは人の手をかりて」という精神は、準備の段階で力強く生きていました。
- それぞれの事業部が、汗をしっかりと大地に浸み込ませながら、自分たちのできる準備を黙々とこなしている姿は、たのしく映りました。
- それだけに、暗れ渡った空のもとで最高の笑顔を振りまいてほしかったと思いましたが、それは来年以降にと、おきましよう。
- 吉田町からお出でになった老夫婦は、相合傘を差しながら「きららの仲間の熱い志に応えんとね」と最初から最後まで、いす席に陣取り声援を送ってくれました。三次から参加したという男性は「それでもビールほうまいね」と傘を差しながら舞台上に声援を送っていました。ありがたいことです。

最後にありがとうございました。縁の下のカ持ちとして、ひとはまつりを支えてくださった長田下地域自治振興会をはじめ、関係諸団体の御尽力には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
 いつも思うことですが、ひとはの大きな力です。(理事長 寺尾 文尚)



Nくんの学校は、9月19日から27日まで秋休みでした。このうち、平日の24日と25日は朝からくらむぼんを利用することになっていたのですが、Nくんの中では家でゆっくりしたいという思いがあったようで事前に何度確認しても「くらむぼんはお休みです」の一点張りでした。そうは言っても、家族は全員の仕事に行くので家に一人で留守番するわけにはいきません。どうなることかと心配しながら迎えた秋休み。Nくんは無事にくらむぼんに来てくれました。...が、すぐに公用車に乗り換え、建物の中に入ろうとしますが、どうやらNくんの中では「建物に入る＝くらむぼんに来た」ということになっているようでした。

これまで0か100かの選択しかしてこなかったNくんにとっては、中間で折り合いをつけてくらむぼんの前まで来ただけでも、ものすごい成長です。Nくんなりにたくさん考えたので、その強い意志表明をスタッフは受け入れて、今回は公共施設も利用しながら、予定通り、いつもと同じ活動を(場所を変えて)行うことができました。こんな出来事からまた秋休み。Nくんはこれからもスタッフにいろんな発見をさせてくれるでしょう。その話はまた次の機会に...

☆.....☆

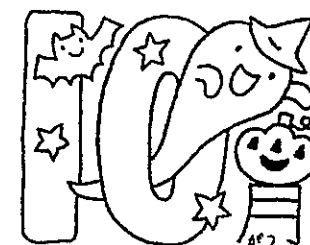


☆.....☆

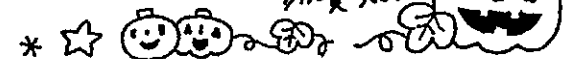
- 10(土) ハニーズライブ
- 17(土) アロマセラピー教室
- 17(土)~24(土) ガラスマツリハ 作品展

☆ <11月の予定>

- 4(土) ~ 27(金) オモチャばこ展
- 14(土) シロイハコ販売
- 19(土) アイシユウの会 (ゴースト作り) (参加費 500円)



行事予定



ひとから吹いてくる風 ~30年によせて~

ずっとひとはと繋がっていたい

私がひととはと出会ったのは、K病院の院内分級に在籍していたA子と出会った時でした。A子が向原の出身であり、そこにひとはは作業所があることを知った私は早速車を走らせました。初めての出会いは、文尚さんと数名の女性職員さんでした。

その後、職場実習員、ふれあいハイキング、ザ・わたしたちコンサート等など。今、ひとははつうしんだけ、でも、文尚さん大好き、ひとは大好きです。

ずっとずっと！
(野村時世)
後援会もモ塚さんエソ
頂戴しました。



仕事の開始と終了の挨拶。思い思いの方向へ行ったり、向いたり、お互いの顔を見ながらというわけにはいきません。週1回の音楽で、手をつないで輪をつくる歌があります。これを挨拶の時間と取り入れてみました。はじめは、こちらが手をつなげばあっちが離れたり、輪になるのにずいぶん時間がかかりました。それでも毎日続けることで、短い時間できれいな輪になってきました。そして、きれいな輪とがんばった皆への拍手でお仕事終了です。

(ひとは作業所 たいふう 蔵下美穂)

ひとはの母

先日20歳を迎えたAさん。朝送迎車から降りるとすぐさま外を駆け回る元気いっぱいの子。仕事上、外に出る事が多い。私。初めての配達と一緒にいくと、いつもの元気はない。いや、元気がないのではなく、しっかりとわきまえているのだ。車中も静かで、挨拶はしっかりし、駆け回ることもない。おかげで現在はAさんと配達に行くと大変頼もしい。

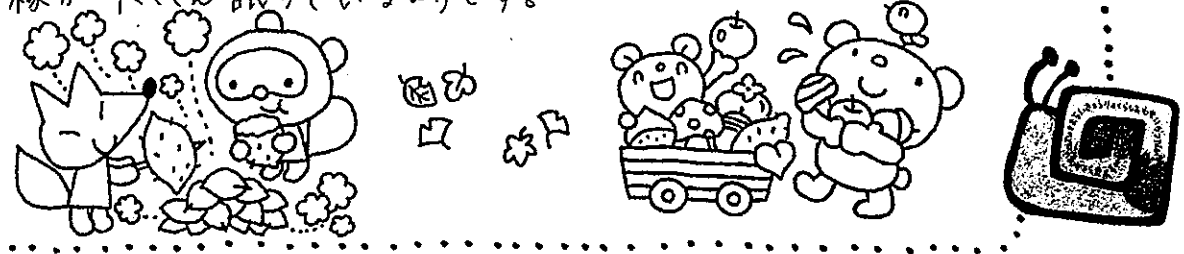
「彼らには無限の可能性がある」ある先輩職員が放った言葉。今後の成長が楽しみである。(ひとは工房 商品管理部 村本悠樹)

先日、家主の佐々木さん夫妻と奥様のお姉様が来店してくださいました。すると、次から次へとお客様が来てくださり、まるで佐々木さんが連れて来てくださったようでした。別の日にはあるご夫婦が来店され「妹がここに嫁いだんです」と話してくださいました。また別の日には、ある男性の方が来店され「親戚のおじさんが向原で酒屋をしていたと聞いた。もしかするとここなのかもしれない。」と酒類販売業免許証の看板を見ながら話してくださいました。ささき亭にはまだまだ知らないご縁がたくさん眠っているようです。



大切な品にくっつけて、他の人たちに
見てもらいます。(広島市西区 栗田泰子さん)
言葉通りです。絶対ほうきです
(沖美町 丸本和明さん・行代子さん)

7月号のひとはつうしんに掲載
させていただいた「せなそうぼうき」
について反響をいただきました。
ありがとうございます。



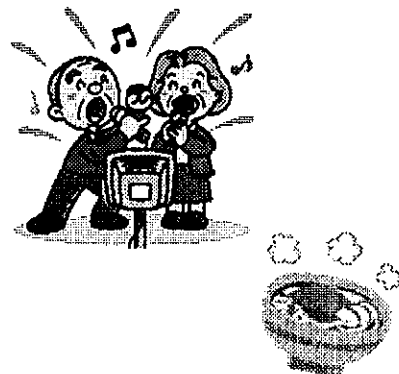
スマイルあっぴ ふれあいフェア

と き：平成27年10月31日（土曜日）11：00～15：00

と ころ：小原中央集会所「絆」（安芸高田市甲田町下小原）

ステージ

- 浦田愛さんコンサート
- 風人「オカリナ演奏」
- 地域の方によるバンド演奏
- 老人ホーム甲田の皆さんによるカラオケ
- ひとは福祉会利用者さんによる歌 他



飲食バザー

うどん・カレー・フランクフルト・ワッフル
焼き芋・コーヒー・ジュース・縄文あいず
ごませんべい・かりん党・とんかかあられ
などなど

体験コーナー

- リース作り体験
- さをり織り実演&体験



お知らせ（ハロウィンナイト）

10月31日18時～19時に地域の子どもたちがおぼけに扮して下小原の町の中を歩きます！
お家を尋ねて来られたら、お菓子を上げてくださいね

主 催 障害福祉サービス事業所 就労センターあっぴ

共 催 放課後等デイサービス事業所 ひとはほっこ

お問い合わせ 就労センターあっぴ 担当：越智 Tel (0826) 45-7171